

平成 24 年度

電気規格調査会事業報告

(自平成 24 年 4 月 1 日～至平成 25 年 3 月 31 日)

平成 25 年 7 月

一般社団法人 電気学会

電気規格調査会

平成 24 年度 電気規格調査会事業報告 概要

(自平成 24 年 4 月 1 日～至平成 25 年 3 月 31 日)

平成 24 年度電気規格調査会（以下 JEC と称する）は、電気機械器具および材料などの標準化に関する事項を調査審議し、電気分野における標準化を通じて、広く社会に貢献することを目的として、下記に重点を置き活動を推進した。

1. 電気規格調査会（JEC）規格の制定・改正と普及
2. 国際電気標準会議（IEC）規格に係わる審議
3. 日本工業規格（JIS）に係わる審議
4. JEC 活動の運営改善と活性化の推進
5. 国内外の標準化機関（JISC、日本規格協会ほか）との協力および連携

（注）電気規格調査会（JEC）：Japanese Electrotechnical Committee

国際電気標準会議（IEC）：International Electrotechnical Commission

平成 24 年度の活動に際しては、電気学会アクションプラン（社会ニーズに対応した情報発信、国際化に向けた体制の強化）を踏まえつつ、「JEC のあり方について－活性化方策に関する提言－」に基づき策定した「電気規格調査会活性化方策についてのアクションプラン」を着実に実施した。

以下、重点項目に沿って主要事項を報告する。

1. 電気規格調査会（JEC）規格の制定・改正と普及

(1) 会合数

規格委員総会	1 回 (H24/7)
規格役員会	6 回 (H24/5, 7, 9, 11, H25/1, 3)
政策委員会	6 回 (H24/5, 7, 9, 11, H25/1, 3)
表彰委員会	1 回 (H24/4)
部会・標準化委員会・他	266 回

(2) 部会・標準化委員会の新設（標準特別委員会、JIS 原案作成委員会を除く） スマートグリッドユーザインタフェース標準化委員会

(3) 部会・標準化委員会の廃止（標準特別委員会、JIS 原案作成委員会を除く） なし

(4) JEC 規格の制定・改正 [承認 4 件]

①制定

- ・ JEC-2441-2012：自励変換装置の能動連系
- ・ JEC-TR-61004-2012：パルス静電応力法による空間電荷分布測定の校正法
- ・ JEC-TR-00006-2012：非接触形検電器

②改正

- ・ JEC-5203-2012：エポキシ樹脂ブッシング（屋内用）（※旧 JEC-211-1981）

2. 国際電気標準会議（IEC）規格に係わる審議

事業維持員会社、産業界の国際競争力向上のための IEC/TC, SC, PC 国内委員会を通じ JEC 活動の国際化を推進した。

- ・ IEC 国内委員会の担当数：TC：32、SC：13、PC：1

なお、日本提案の新規 TC として、IEC/TC120（電気エネルギー貯蔵システム）が設立

され、国内審議団体を引き受けて TC120 国内委員会を立ち上げた。

- ・ IEC 規格の審議状況：平成 24 年度規格原案国際投票回答件数 合計：335 件
(内訳： NP：29, WD：0, CD：80, CDV：82, FDIS：48, その他：96)

(1) IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映の推進

特に、スマートグリッド関連、パワーエレクトロニクス関連、UHV 送変電関連および電気材料関連において、IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映など活発な国際標準化活動を推進した。

①スマートグリッド関連

- ・ IEC/TC8 (電力供給に関わるシステムアспект) においては、2012 年 10 月のオスロ会議で、AHG4 (スマートグリッドの要件) を再編し、WG5：Methodology and Tools 及び WG6：Generic SG Requirements とすることが提案された。
- ・ IEC/TC57 (電力システム管理及び関連する情報交換) においては、WG10 において、昨年度 IEC/TR 61850-90-12 (WAN エンジニアリングガイドライン) を提案し、日本からプロジェクトリーダーを選出し執筆作業に対応している。WG17 においては、IEC/TR61850-90-15 (Hierarchical architecture of a DER system) における蓄電池仮想集合化のモデル策定に寄与している。WG21 においては、ECHONET のユースケースや国内デマンドレスポンス事業のユースケースを提出し、日本の要求事項の反映を行っている。

②パワーエレクトロニクス関連

- ・ IEC/TC22 (パワーエレクトロニクス) では、2名のエキスパートが参加し、2~9 kHz のエミッション設計勧告値を追加した IEC/TS 62578 (能動連系変換装置) Ed.2 の DTS をまとめた。新たに IEC 62477-2 (高電圧変換システムの安全) の作成を開始した。
- ・ TC22 の四つの SC でも積極的に活動している。SC22E (安定化電源装置) では、スイッチング電源の NP に対し 4 名のエキスパートが参加し、PT 会議を日本で開催計画するなど中心的役割を担っている。SC22F (送配電システム用パワーエレクトロニクス) では VSC (電圧形変換器) 直流送電システムを中心に多くのエキスパートで推進している。SC22G (可変速電気駆動システム) では諮問グループ AG15 (エネルギー効率) を開催計画するとともに新規 PT のコンビナを狙うなど積極的に活動している。SC22H [無停電電源システム (UPS)] では IEC 62040-4 (UPS の環境要求) の原案作成に対して UPS 技術者の立場で意見を反映して最初のパワーエレクトロニクス環境規格を発行した。

③UHV 送変電関連

- ・ IEC/TC14 (電力用変圧器)、TC17 (開閉装置及び制御装置)、TC37 (避雷器) や TC42 (高電圧・大電流試験方法) など各 IEC/TC 国内委員会と連携し、UHV 関連規格の調査検討および UHV 関連規格への日本の UHV 技術反映に向けた日本意見の発信等を実施した。
- ・ IEC/SG2 にて UHV/AC のシステム (複数の機器や設備から構成) 的な側面を扱う新たな TC (技術専門委員会) の設立が提案される見通し。本 TC では、UHV/AC システムの計画立案から設計、建設、運用、撤去などライフサイクル全般を扱う予定である。国内関係者間では、国際幹事国に日本が立候補することで準備中である。

④電気材料関連

- ・ IEC/TC15 (固体電気絶縁材料) においては、IEC 60674 シリーズ規格の根幹となる試験法に関する規格 IEC 60674-2 (Specification for plastic film for electrical purpose Part 2 Methods of test) の改正提案を日本が行い、現在原案を作成中。
- ・ IEC/TC68 (磁性合金及び磁性鋼) においては、これまで国際規格がなかった変圧器用 Fe 基アモルファスの材質規格およびその磁気特性測定法規格の提案方針を 2012 年 9 月の TC68/WG2 会議でプレゼンし全会一致の賛同を得た。委員会内に WG を設置し規格

原案を作成中。

(2) IEC 規格への日本規格提案や日本意見を優位に導くための IEC 国際役員職務の獲得推進
19 の要職に就任（二人兼務のため 15 名）

- ・ Chairman（国際議長）：1 名 IEC/TC77（電磁両立性）
- ・ Secretary（国際幹事）：2 名 IEC/SC36C（がいし）
（IEC/SC36C/MT9（Convenor）および TC36/SC
36C/PT（Project Leader）を兼任）
IEC/TC120（電気エネルギー貯蔵システム）
- ・ Convenor（国際主査）：15 名
- ・ Project Leader（プロジェクトリーダー）：1 名

(3) IEC 国際会議の日本開催

IEC/TC のプレナリ, WG/PT/MT の日本開催：7 会議

- ・ IEC/TC2（回転機）
平成 24 年 5 月 28 日～6 月 1 日 京都
- ・ IEC/TC14（電力用変圧器）/MT60076-10
平成 24 年 6 月 19 日～21 日 赤穂
- ・ IEC/TC8（電力供給に関わるシステムアспект）/PT62786-2
平成 24 年 8 月 20 日 東京
- ・ IEC/TC4（水車）
平成 24 年 10 月 13 日～18 日 東京
- ・ IEC/TC2（回転機）/WG29, MT10
平成 24 年 10 月 15 日～17 日 京都
- ・ IEC/TC17/SC17A（高圧開閉装置及び制御装置）/ WG48
平成 24 年 10 月 31 日～11 月 1 日 東京
- ・ IEC/TC17/SC17A（高圧開閉装置及び制御装置）/ MT36
平成 25 年 2 月 20 日～21 日 東京

3. 日本工業規格(JIS)に係わる審議

国際標準との整合性を図るための JIS 原案の作成：5 件

(1) 制定

- ・ JIS C 61000-4-22 「電磁両立性－第 4-22 部：試験及び測定技術－全電波無響室に
おける放射妨害波及びイミュニティ測定」
- ・ JIS C XXXX 「家庭用電気機器及び類似機器からの人体ばく露に関する電磁界の測定方
法」

(2) 改正

- ・ JIS C 61000-4-20 「電磁両立性－第 4-20 部：試験及び測定技術－TEM（横方向電磁界）
導波管のエミッション及びイミュニティ試験」
- ・ JIS C 2143-4 「電気絶縁材料－熱的耐久性－第 4 部：劣化処理用オープン」
- ・ JIS C 2143-6 「電気絶縁材料－熱的耐久性－第 6 部：固定時間枠（FTFM）を用いる
絶縁材料の熱的耐久性指数（TI 及び RTE）の求め方」

4. JEC 活動の運営改善と活性化の推進

(1) 広報活動の充実

①電気学会部門大会における規格に関する座談会などの実施

- ・ 電子・情報・システム部門大会にて、IEC/TC57 を中心に、電力系統側と需要家側
のデータ交換に関する標準化や実証事業の動向紹介を行う企画セッションを開催
（平成 24 年 9 月 5 日、弘前大学）。

- ・全国大会にて、スマートグリッド特別研究グループのセッションにおいて「電気規格調査会とスマートグリッド」と題して発表（平成 25 年 3 月 21 日、名古屋大学）。

(2) IEC 国際活動支援の継続推進

- ①IEC 国際会議出席旅費支援（3 件，うち 2 件は同一委員）
 - ・ IEC/TC112：支援額 65 千円
 - ・ IEC/TC73：支援額 160 千円
 - ・ IEC/TC112：支援額 157 千円
- ②IEC 国際会議日本開催支援（6 会議）
 - ・ IEC/TC8/PT62786-2：支援額 17 千円
 - ・ IEC/TC14/MT60076-10：支援額 113 千円
 - ・ IEC/TC2 プレナリ：支援額 159 千円
 - ・ IEC/SC17A/WG48：支援額 48 千円
 - ・ IEC/TC2/WG29, MT10：支援額 92 千円
 - ・ IEC/SC17A/MT36：支援額 102 千円

(3) 電気規格調査会表彰規程に基づく，電気規格調査会功績賞，功労賞，活動特別賞の表彰の実施

①功績賞

滝沢聡毅氏 パワー半導体モジュール標準特別委員会 およびパワー半導体モジュール適用法標準特別委員会
 パワー半導体モジュールの国際標準化に関し，我が国の中心的存在として多大な貢献

②功労賞

境 武久氏 電力用変圧器標準化委員会 他
 電力用機器の技術の発展・向上とその標準化推進に関し，長年にわたり多大な貢献

須賀紀善氏 保護リレー装置標準化委員会 兼 IEC/TC95 国内委員会
 保護リレー装置の技術の発展・向上とその標準化推進に関し，長年にわたり多大な貢献

③活動特別賞

非接触形検電器国内規格化検討活動
 活線作業用工具・設備標準化委員会 兼 IEC/TC78 国内委員会
 活線作業用工具・設備に関する電気規格調査会テクニカルレポート「非接触形検電器」を制定
 規格委員総会(平成 24 年 7 月 31 日)に合わせ表彰式を実施，あわせてホームページに掲載。

【参 考：外部表彰】

(1) 工業標準化事業表彰

①経済産業大臣表彰

古関庄一郎氏 IEC/TC22（パワーエレクトロニクス）国内委員会幹事
 白坂行康氏 IEC/TC14（電力用変圧器）国内委員会委員長

②経済産業省産業技術環境局長国際標準化貢献者表彰

垂澤芳明氏 IEC/TC77（電磁両立性）国内委員会委員
 山崎健一氏 IEC/TC106（人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法）国内委員会幹事

- (2) IEC1906 賞(国際議長および国際幹事の推薦により表彰)
 - 石崎義弘氏 IEC/TC37 (避雷器) 国内委員会委員長
 - 岡本達希氏 IEC/TC112 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定) 国内委員会委員長
 - 工藤久明氏 IEC/TC112 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定) 国内委員会委員
 - 雪平謙二氏 IEC/SC77A (低周波現象) 国内委員会委員長
- (3) IEC 活動推進会議(APC)議長賞
 - 世森啓之氏 IEC/TC106 (人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法) 国内委員会低周波委員会 電力線 WG 幹事
 - 渡邊英紀氏 IEC/TC15 (固体絶縁材料) 国内委員会委員長および IEC/TC112 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定) 国内委員会委員

5. 国内外の標準化機関 (JISC, 日本規格協会ほか) との協力および連携

- (1) IEC 国際標準化活動に対する各種支援制度および委託・請負事業の活用
 - JISC, 日本規格協会ほかによる「国際標準化活動アクションプラン」に基づく, IEC 審議団体への各種支援制度を活用して, 円滑な国際標準化活動に寄与
(JEC が担当する国内委員会 : TC : 32, SC : 13, PC : 1)
 - ①国際業務支援制度の活用
 - 支援額 : 490 千円 (国際議長 TC77, 国際幹事 SC36C)
 - ②平成 24 年度国際幹事等国際会議派遣事業の活用
 - 支援額 : 3,787 千円 (11 件)
 - ③IEC (新規分野・産業競争力強化型国際標準提案) に関する受託契約の締結
国際回答原案作成委託契約の締結
(TC : 31, SC : 13, PC : 1 契約時点での JEC 担当の全 TC/SC/PC)
契約額 2,900 千円
 - ④IEC 国際会議日本開催支援 (APC) 制度の活用
 - ・ IEC/SC17A/WG48 : 支援額 14 千円
 - ・ IEC/SC17A/MT36 : 支援額 26 千円
 - ・ IEC/TC2/WG29, MT10 : 支援額 64 千円
 - ・ IEC/TC2/プレナリ, WG28, WG12, WG31 : 支援額 242 千円
 - ・ IEC/TC4/プレナリ : 支援額 149 千円
 - ・ IEC/TC8/PT62786-2 : 支援額 8 千円
 - ・ IEC/TC14/MT60076-10 : 支援額 37 千円
 - ・ IEC/SC17A/WG52 : 支援額 32 千円
- (2) 他団体の標準化活動への参画
 - ①日本電気技術規格委員会 (同 運営会議, 技術会議)
 - ②低圧電気設備技術基準国際化委員会
 - ③電気用品調査委員会
 - ④IEC 活動推進会議(APC) (SMB 対応委員会, 各分科会ほか)
 - ⑤スマートコミュニティ・アライアンス (JSCA) 国際標準化 WG
蓄電池 SWG (蓄電池システム I/F 標準化作業チーム), 送配電網管理 SWG
 - ⑥IEC/SG3 (スマートグリッド) 国内対応委員会
 - ⑦IEC/SG6 (自動車の電気技術) 会合報告会
 - ⑧ISO/TC268/SC1(スマートコミュニティインフラ)国内委員会

以 上

平成 24 年度 電気規格調査会事業報告

目 次

1. 部会・委員会の新設・解散	9
2. 会合数	9
3. 電気規格調査会（JEC）規格および電気専門用語集の制定・改訂状況	10
4. 日本工業規格（JIS）に係わる審議	11
5. IEC 活動状況	11
6. JEC 活動の運営改善と活性化の推進および顕彰	23
7. 国内外の標準化機関（JISC, 日本規格協会ほか）との協力および連携	24
[付録 1] 平成 24 年度電気規格調査会の委員会一覧表	26
[付録 2] 平成 24 年度電気規格調査会の委員会数	28
[付録 3] 電気専門用語集, JEC 規格・制定/改訂状況	29
[付録 4] 平成 24 年度電気規格調査会 A 階層委員会名簿	34

平成 24 年度 電気規格調査会 事業報告
(自平成 24 年 4 月 1 日～至平成 25 年 3 月 31 日)

1. 部会・委員会の新設・解散（JIS 原案作成委員会を除く）

(1) 新設した部会・委員会

①部会・標準化委員会の新設

- ・スマートグリッドユーザーインターフェース標準化委員会 [H24/7]

②標準特別委員会，IEC 国内委員会の新設

- ・小規模水車標準特別委員会 [H24/7]
- ・特別高圧（11kV～500kV）架橋ポリエチレンケーブル
および接続部の高電圧試験法標準特別委員会 [H24/8]
- ・同期機標準特別委員会 [H24/10]
- ・交流断路器標準特別委員会 [H24/11]
- ・直流機標準特別委員会 [H25/1]
- ・誘導機標準特別委員会 [H25/1]

(2) 解散した部会・委員会

①部会・標準化委員会の解散

- ・なし

②標準特別委員会，IEC 国内委員会の解散

- ・パルス静電応力法による空間電荷分布測定の校正法標準特別委員会 [H24/7]
- ・規格票の様式改訂標準特別委員会 [H25/3]

2. 会 合 数

(1) 会議種別会合数

規格委員総会	1 回
規格役員会	6 回
政策委員会	6 回
表彰委員会	1 回
部会	24 回
標準化委員会（標準特別委員会， IEC 国内委員会を含む）	199 回
JIS 原案作成委員会	43 回
合 計	280 回

(2) 所属部会別会合数内訳（部会，標準化委員会，JIS 原案作成委員会）

電気一般	11 回
計測制御通信安全	28 回
電気機器	61 回
パワーエレクトロニクス	37 回
原動機	6 回

送配電	37 回
電気材料	35 回
電線・ケーブル	4 回
電磁環境	45 回
I E C T C 1 2 0 国内委員会 (所属部会未定)	2 回
合 計	266 回

3. 電気規格調査会（JEC）規格および電気専門用語集の制定・改正状況

(1) 制定・改正および廃止

①制定

- ・ JEC- 2441-2012 自励変換装置の能動連系
- ・ JEC-TR-61004-2012 パルス静電応力法による空間電荷分布測定の校正法
- ・ JEC-TR-00006-2012 非接触形検電器

②改正

- ・ JEC-5203-2012 (旧 JEC- 211-1981) 「エポキシ樹脂ブッシング (屋内用)」

(2) 制定・改正中

①保護リレー装置

- ・ JEC-2514 「デジタル形電力用時限継電器」の制定案
- ・ JEC-25xx 「デジタル形過電流継電器」の制定案
- ・ JEC-25xx 「デジタル形周波数継電器」の制定案
- ・ JEC-25xx 「製品安全要求」の制定案

②回転機

- ・ JEC-2100-2008 「回転電気機械一般」の改正案 (追補発行)
- ・ JEC-2120-2000 「直流機」の改正案
- ・ JEC-2130-2000 「同期機」の改正案
- ・ JEC-2137-2000 「誘導機」の改正案
- ・ JEC-21XX 「圧延用交流可変速電動機」の制定案

③電力用変圧器

- ・ JEC-2200-1995 「変圧器」の改正案

④開閉装置

- ・ JEC-2310-2003 「交流断路器」の改正案

⑤ヒューズ

- ・ JEC-2330-1986 「電力ヒューズ」の改正案

⑥パワーエレクトロニクス

- ・ JEC-2405-2000 「絶縁ゲートバイポーラトランジスタ」の改正案
{JEC-2405-2000 追補 1 : 2006-01}
- ・ JEC-2407-2007 「絶縁形パワー半導体モジュール」の改正案 (追補発行)
- ・ JEC-2440-2005 「自励半導体電力変換装置」の改正案
- ・ JEC-2470-2005 「分散形電源系統連系用電力変換装置」の改正案

⑦無停電電源システム

- ・ JEC-2433-2003 「無停電電源システム」の改正案
- ⑧ 架空送電線路
 - ・ JEC- 127-1979 「送電用支持物設計標準」の改正案
- ⑨ 高電圧試験方法
 - ・ JEC-0401-1990 「部分放電測定」の改正案
 - ・ JEC-XXXX 「高電圧試験法一般」の制定案
 - ・ JEC-XXXX 「高電圧試験用測定システム」の制定案
 - ・ JEC-XXXX 「インパルス電圧・電流波形パラメータの算定方法」の制定案
 - ・ JEC-XXXX 「デジタルレコーダ性能試験の具体的実施方法(指針)」の制定案
 - ・ JEC-XXXX 「測定システムまたは測定の不確かさ算定方法(指針)」の制定案
 - ・ JEC-TR-XXXXX 「デジタルレコーダの形式試験・受入試験の実施指針」の制定案
- ⑩ 電気材料
 - ・ JEC-6150-2000 「電気絶縁材料の誘電率および誘電正接試験方法通則」の改正案
- ⑪ 電線・ケーブル
 - ・ JEC-3408-1997 「特別高圧(11～275kV)架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の高電圧試験法」の改正案
- ⑫ 電磁両立性
 - ・ JEC-TR-XXXX 「静電気放電イミュニティ試験に関連した SC77B 国内委員会ラウンドロビン調査結果」の制定案

4. 日本工業規格 (JIS) に係わる審議

工業標準化法 (第 1 2 条) に基づき, 自発的な工業標準原案 (JIS 原案) の制定・改正, 国際標準との整合性を図るための JIS 原案の作成: 5 件

(1) 制定

- ・ JIS C 61000-4-22 「電磁両立性－第 4-22 部: 試験及び測定技術－全電波無響室における放射妨害波及びイミュニティ測定」
- ・ JIS C XXXX 「家庭用電気機器及び類似機器からの人体ばく露に関する電磁界の測定方法」

(2) 改正

- ・ JIS C 61000-4-20 「電磁両立性－第 4-20 部: 試験及び測定技術－TEM (横方向電磁界) 導波管のエミッション及びイミュニティ試験」
- ・ JIS C 2143-4 「電気絶縁材料－熱的耐久性－第 4 部: 劣化処理用オープン」
- ・ JIS C 2143-6 「電気絶縁材料－熱的耐久性－第 6 部: 固定時間枠 (FTFM) を用いる絶縁材料の熱的耐久性指数 (TI 及び RTE) の求め方」

5. IEC 活動状況

電気学会が担当している IEC (International Electrotechnical Commission: 国際電気標準会議) 国内委員会の数は, 3 月 31 日現在で, TC (Technical Committee: 専門委員会) が 32,

SC(Subcommittee:分科委員会)が 13 および PC (Project Committee :プロジェクト委員会) が 1 である。これらの国内委員会の平成 24 年度到着文書数は 1,497 件の中で、日本として 335 件に対して国際回答原案を審議・回答した。

また、平成 24 年度中に開催された IEC 国際会議への出席者数は、延べ 407 名であった。

(1) IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映の推進

特に、スマートグリッド関連、パワーエレクトロニクス関連、UHV 送変電関連および電気材料関連において、IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映など活発な国際標準化活動を推進した。

①スマートグリッド関連

- ・ IEC/TC8 (電力供給に関わるシステムアспект) においては、2012 年 10 月のオスロ会議で、AHG4 (スマートグリッドの要件) を再編し、WG5 : Methodology and Tools 及び WG6 : Generic SG Requirements とすることが提案された。
- ・ IEC/TC57 (電力システム管理及び関連する情報交換) においては、WG10において、昨年度 IEC/TR 61850 - 90 - 12 (WANエンジニアリングガイドライン) を提案し、日本からプロジェクトリーダーを選出し執筆作業に対応している。WG17においては、IEC/TR61850-90-15 (Hierarchical architecture of a DER system) における蓄電池仮想集合化のモデル策定に寄与している。WG21においては、ECHONETのユースケースや国内デマンドレスポンス事業のユースケースを提出し、日本の要求事項の反映を行っている。

②パワーエレクトロニクス関連

- ・ IEC/TC22 (パワーエレクトロニクス) では、2名のエキスパートが参加し、2~9 kHzのエミッション設計勧告値を追加したIEC/TS 62578 (能動連系変換装置) Ed. 2 のDTSをまとめた。新たにIEC 62477-2 (高電圧変換システムの安全) の作成を開始した。
- ・ TC22 の四つの SC でも積極的に活動している。SC22E (安定化電源装置)では、スイッチング電源の NP に対し 4名のエキスパートが参加し、PT 会議を日本で開催計画するなど中心的役割を担っている。SC22F (送配電システム用パワーエレクトロニクス) では VSC (電圧形変換器) 直流送電システムを中心に多くのエキスパートで推進している。SC22G (可変速電気駆動システム) では諮問グループ AG15 (エネルギー効率) を開催計画するとともに新規 PT のコンビナを狙うなど積極的に活動している。SC22H [無停電電源システム (UPS)] では IEC 62040-4 (UPS の環境要求) の原案作成に対して UPS 技術者の立場で意見を反映して最初のパワーエレクトロニクス環境規格を発行した。

③UHV 送変電関連

- ・ IEC/TC14 (電力用変圧器)、TC17 (開閉装置及び制御装置)、TC37 (避雷器) や TC42 (高電圧・大電流試験方法) など各 IEC/TC 国内委員会と連携し、UHV 関連規格の調査検討および UHV 関連規格への日本の UHV 技術反映に向けた日本意見の発信等を実施した。
- ・ IEC/SG2 にて UHV/AC のシステム (複数の機器や設備から構成) 的な側面を扱う新たな TC (技術専門委員会) の設立が提案される見通し。本 TC では、UHV/AC システムの計画立案から設計、建設、運用、撤去などライフサイクル全般を扱う予定である。国内関係者間では、国際幹事国に日本が立候補することで準備中である。

④電気材料関連

- IEC/TC15 (固体電気絶縁材料) においては、IEC 60674 シリーズ規格の根幹となる試験法に関する規格 IEC 60674-2 (Specification for plastic film for electrical purpose Part 2 Methods of test)の改正提案を日本が行い、現在原案を作成中。
- IEC/TC68 (磁性合金及び磁性鋼) においては、これまで国際規格がなかった変圧器用 Fe 基アモルファスの材質規格およびその磁気特性測定法規格の提案方針を 2012 年 9 月の TC68/WG2 会議でプレゼンし全会一致の賛同を得た。委員会内に WG を設置し規格原案を作成中。

(2) IEC 規格への日本規格提案や日本意見を優位に導くための IEC 国際役員職務の獲得推進 19 の要職に就任 (二人兼務のため 15 名) (※は兼任)

- Chairman(国際議長) : 1 名
TC77 (電磁両立性)
- Secretary(国際幹事) : 2 名
TC36/SC36C (がいし) ※2
TC120 (電気エネルギー貯蔵システム)
- Convenor (国際主査) : 15 名
TC4/WG30 (水車)
TC14/MT60076-3 (電力用変圧器)
TC14/MT60076-15 (電力用変圧器)
TC15/MT3 (固体電気絶縁材料)
TC17/SC17A/WG48 (開閉装置及び制御装置)
TC22/MT3 (パワーエレクトロニクス)
TC22/SC22F/MT9 (パワーエレクトロニクス)
TC36/SC36B/MT15 (がいし) ※2
TC36/SC36C/MT9 (がいし) ※2
TC68/WG5 (磁性合金及び磁性鋼)
TC77/JTFMU (電磁両立性) ※1
TC77/SC77B/MT12 (電磁両立性) ※1
TC112/WG2 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
TC112/WG7 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
TC112/WG8 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
- Project Leader(プロジェクトリーダー) : 1 名
TC36/SC36C/PT62231-1 (がいし) ※2

(3) IEC 国際会議の日本開催

IEC/TC のプレナリ, WG/PT/MT の日本開催 : 7 会議

- IEC/TC2 (回転機)
平成 24 年 5 月 28 日～6 月 1 日 京都
- IEC/TC14 (電力用変圧器) /MT60076-10

- 平成 24 年 6 月 19 日～21 日 赤穂
- IEC/TC8 (電力供給に関わるシステムアспект) /PT62786-2
- 平成 24 年 8 月 20 日 東京
- IEC/TC4 (水車)
- 平成 24 年 10 月 13 日～18 日 東京
- IEC/TC2 (回転機) /WG29, MT10
- 平成 24 年 10 月 15 日～17 日 京都
- IEC/TC17/SC17A (高圧開閉装置及び制御装置) / WG48
- 平成 24 年 10 月 31 日～11 月 1 日 東京
- IEC/TC17/SC17A (高圧開閉装置及び制御装置) / MT36
- 平成 25 年 2 月 20 日～21 日 東京

(4) IEC 文書の審議状況

平成 24 年度の審議状況は、次の通りである。

規格原案国際投票回答件数 合計：335 件

[内訳]NP：29, WD：0, CD：80, CDV：82, FDIS：48, その他：96

国内委員会	内容	到着 文書数	実回答
IEC/TC 2	回転機	41	14
IEC/TC 4	水車	8	1
IEC/TC 8	電力供給に関わるシステムアспект	14	3
IEC/TC10	電気機器に用いる流体	16	6
IEC/TC11	架空送電線路	1	1
IEC/TC13	電力量計測・負荷制御装置	32	11
IEC/TC14	電力用変圧器	35	10
IEC/TC15	固体電気絶縁材料	54	15
IEC/TC17	開閉装置及び制御装置	4	2
SC17A	高圧開閉装置及び制御装置	44	17
SC17C	高圧開閉装置及び制御装置組立品	39	12
IEC/TC22	パワーエレクトロニクス	13	5
SC22E	安定化電源装置	5	2
SC22F	送配電システム用パワーエレクトロニクス	38	8
SC22G	可変速電気駆動システム	17	6
SC22H	無停電電源システム (UPS)	12	6
IEC/TC27	産業用電気加熱	47	10
IEC/TC28	絶縁協調	2	0
IEC/TC32	ヒューズ	4	2
SC32A	高電圧ヒューズ	14	4
IEC/TC33	電力用コンデンサ及びその応用	36	9

IEC/TC36	がいし	6	3
SC36A	ブッシング	1	0
SC36B	架空線路用がいし	0	0
SC36C	変電所用がいし	0	0
IEC/TC37	避雷器	12	4
IEC/TC38	計器用変成器	32	10
IEC/TC42	高電圧・大電流試験技術	24	5
IEC/TC57	電力システム管理及び関連する情報交換	117	47
IEC/TC66	計測、制御及び研究用機器の安全性	39	12
IEC/TC68	磁性合金及び磁性鋼	15	6
IEC/TC73	短絡電流	6	2
IEC/TC77	電磁両立性	18	5
SC77A	低周波現象	23	8
SC77B	高周波現象	14	5
SC77C	高電磁界過渡現象	3	0
IEC/TC78	活線作業	70	17
IEC/TC85	電磁気量計測器	41	15
IEC/TC95	保護継電器及び保護継電装置	18	5
IEC/TC106	人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法	24	7
IEC/TC109	低圧系統内機器の絶縁協調	22	5
IEC/TC112	電気絶縁材料とシステムの評価と認定	51	19
IEC/TC114	海洋エネルギー（波力・潮力変換）	29	6
IEC/TC115	100 kV を超える高電圧直流送電システム	22	5
IEC/PC118	スマートグリッドユーザインタフェース	14	4
IEC/TC120	電気エネルギー貯蔵システム	4	1
国内委員会 計		1,081	335
共通・その他（SMB, C, ACOS 他）		416	-
合計		1,497	-

注) 回答文書は以下のとおり

CDV : 投票用委員会原案(Committee Draft for Vote)

FDIS : 最終国際規格案(Final Draft International Standard)

NP : 新業務項目提案(New work item Proposal)

CD : 委員会原案(Committee Draft)

DC : コメント用審議文書(Document for Comments)

DTS : 技術仕様書原案(Draft Technical Specification)

DTR : 技術報告書原案(Draft Technical Report)

Q : 質問票(Questionnaire)

AC : 事務連絡文書(Administrative Circular) 回答要求がある場合のみ

(5) IEC国際会議出席者

平成24年度中に開催されたIEC/TC, SC, PC国際会議に出席したものは、次表のとおり

(出張者氏名・所属先は削除しています)

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	38	WG	37	オタワ	フランス	2012/6/4	2012/6/7
TC	38	WG	37	リヨン	フランス	2012/9/25	2012/9/28
TC	38	WG	37	パリ	フランス	2012/12/12	2012/12/14
TC	57	WG	15	パリ	フランス	2012/4/18	2012/4/19
TC	57	WG	15	パリ	フランス	2012/4/18	2012/4/19
TC	57	WG	10・17	ベルリン	ドイツ	2012/5/21	2012/5/25
TC	57	WG	10・17	ベルリン	ドイツ	2012/5/21	2012/5/25
TC	57	WG	10・17	ベルリン	ドイツ	2012/5/21	2012/5/25
TC	57	WG	13	ボストン	アメリカ	2012/5/30	2012/6/1
TC	57	WG	17	サグレブ	クロアチア	2012/9/25	2012/9/28
TC	57	WG	15	デトロイト	アメリカ	2012/10/9	2012/10/10
TC	57	WG	21	フランクフルト	ドイツ	2012/10/17	2012/10/18
TC	57	WG	21	フランクフルト	ドイツ	2012/10/17	2012/10/18
TC	57	WG	10	ヒューストン	アメリカ	2012/10/29	2012/11/2
TC	57	WG	10	ヒューストン	アメリカ	2012/10/29	2012/11/2
TC	57	WG	10	ヒューストン	アメリカ	2012/10/29	2012/11/2
TC	57	WG	10	ヒューストン	アメリカ	2012/10/29	2012/11/2
TC	57	WG	15	アトランタ	アメリカ	2013/1/9	2013/1/11
TC	57	WG	17	ゴールドデン	アメリカ	2013/1/22	2013/1/25
TC	57	WG	17	ゴールドデン	アメリカ	2013/1/22	2013/1/25
TC	57	WG	17	ゴールドデン	アメリカ	2013/1/22	2013/1/25
TC	57	WG	10	メキシコシティ	メキシコ	2013/2/4	2013/2/8
TC	57	WG	10	メキシコシティ	メキシコ	2013/2/4	2013/2/8
TC	57	WG	10	メキシコシティ	メキシコ	2013/2/4	2013/2/8
TC	57	Plenary		ニース	フランス	2013/3/18	2013/3/19
TC	57	Plenary		ニース	フランス	2013/3/18	2013/3/19
TC	57	Plenary		ニース	フランス	2013/3/18	2013/3/19
TC	57	Plenary		ニース	フランス	2013/3/18	2013/3/19
TC	57	Plenary		ニース	フランス	2013/3/18	2013/3/19
TC	57	Plenary		ニース	フランス	2013/3/18	2013/3/19
TC	57	WG	16・18・19・20・21	ニース	フランス	2013/3/20	
TC	57	WG	16・18・19・20・21	ニース	フランス	2013/3/20	
TC	57	WG	16・18・19・20・21	ニース	フランス	2013/3/20	
TC	57	WG	16・18・19・20・21	ニース	フランス	2013/3/20	
TC	57	WG	16・18・19・20・21	ニース	フランス	2013/3/20	
TC	57	WG	16・18・19・20・21	ニース	フランス	2013/3/20	
TC	57	WG	21	ニース	フランス	2013/3/21	2013/3/22
TC	57	WG	21	ニース	フランス	2013/3/21	2013/3/22
TC	57	WG	18	ニース	フランス	2013/3/21	2013/3/22
TC	66	WG	1	杭州	中国	2012/4/18	2012/4/20
TC	66	WG	1	杭州	中国	2012/4/18	2012/4/20
TC	66	WG	1	杭州	中国	2012/4/18	2012/4/20
TC	66	WG	2	杭州	中国	2012/4/16	2012/4/17
TC	66	WG	2	杭州	中国	2012/4/16	2012/4/17
TC	66	WG	2	杭州	中国	2012/4/16	2012/4/17
TC	66	WG	1	ベルリン	ドイツ	2012/10/25	2012/10/25
TC	66	WG	1	ベルリン	ドイツ	2012/10/25	2012/10/25
TC	66	WG	1	ベルリン	ドイツ	2012/10/25	2012/10/25
TC	66	WG	2	ベルリン	ドイツ	2012/10/24	2012/10/24
TC	66	WG	2	ベルリン	ドイツ	2012/10/24	2012/10/24
TC	66	WG	2	ベルリン	ドイツ	2012/10/24	2012/10/24
TC	66	WG	8	ベルリン	ドイツ	2012/10/22	2012/10/23
TC	66	MT	10	ベルリン	ドイツ	2012/10/18	2012/10/19
TC	66	Plenary		ベルリン	ドイツ	2012/10/26	2012/10/26
TC	66	Plenary		ベルリン	ドイツ	2012/10/26	2012/10/26
TC	66	Plenary		ベルリン	ドイツ	2012/10/26	2012/10/26
TC	95	MT	4	北京	中国	2012/11/13	2012/11/16

TC	95	Plenary		北京	中国	2012/11/13	2012/11/13
PC	118	WG	1	サンタクララ	アメリカ	2012/5/23	
PC	118	WG	1	サンタクララ	アメリカ	2012/5/23	
PC	118	WG	1	サンタクララ	アメリカ	2012/5/23	
PC	118	WG	1	サンタクララ	アメリカ	2012/5/23	
PC	118	WG	2	サンタクララ	アメリカ	2012/5/24	
PC	118	WG	2	サンタクララ	アメリカ	2012/5/24	
PC	118	WG	2	サンタクララ	アメリカ	2012/5/24	
PC	118	WG	2	サンタクララ	アメリカ	2012/5/24	
PC	118	WG	1	パリ	フランス	2012/11/8	
PC	118	WG	1	パリ	フランス	2012/11/8	
PC	118	WG	1	パリ	フランス	2012/11/8	
PC	118	WG	2	パリ	フランス	2012/11/9	
PC	118	WG	2	パリ	フランス	2012/11/9	
PC	118	WG	2	パリ	フランス	2012/11/9	
PC	118	WG	1	ロスリン	アメリカ	2013/3/4	
PC	118	WG	1	ロスリン	アメリカ	2013/3/4	
PC	118	WG	1	ロスリン	アメリカ	2013/3/4	
PC	118	WG	2	ロスリン	アメリカ	2013/3/5	
PC	118	WG	2	ロスリン	アメリカ	2013/3/5	
PC	118	WG	2	ロスリン	アメリカ	2013/3/5	
PC	118	Plenary		ロスリン	アメリカ	2013/3/6	
PC	118	Plenary		ロスリン	アメリカ	2013/3/6	
PC	118	Plenary		ロスリン	アメリカ	2013/3/6	
TC	2	WG	29	ラグビー	英国	2012/5/8	
TC	2	WG	29	ラグビー	英国	2012/5/8	
TC	2	WG	29	ラグビー	英国	2012/5/8	
TC	2	WG	29	ラグビー	英国	2012/5/8	
TC	2	WG	29	ラグビー	英国	2012/5/8	
TC	2	WG	28	京都	日本	2012/5/28	2012/5/29
TC	2	WG	28	京都	日本	2012/5/28	2012/5/29
TC	2	WG	28	京都	日本	2012/5/28	2012/5/29
TC	2	WG	28	京都	日本	2012/5/28	2012/5/29
TC	2	WG	28	京都	日本	2012/5/28	2012/5/29
TC	2	WG	28	京都	日本	2012/5/28	2012/5/29
TC	2	Plenary		京都	日本	2012/5/30	
TC	2	Plenary		京都	日本	2012/5/30	
TC	2	Plenary		京都	日本	2012/5/30	
TC	2	Plenary		京都	日本	2012/5/30	
TC	2	Plenary		京都	日本	2012/5/30	
TC	2	Plenary		京都	日本	2012/5/30	
TC	2	Plenary		京都	日本	2012/5/30	
TC	2	WG	12	京都	日本	2012/5/31	
TC	2	WG	12	京都	日本	2012/5/31	
TC	2	WG	12	京都	日本	2012/5/31	
TC	2	WG	12	京都	日本	2012/5/31	
TC	2	WG	12	京都	日本	2012/5/31	
TC	2	WG	12	京都	日本	2012/5/31	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	31	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	MT	14	京都	日本	2012/6/1	
TC	2	WG	29	京都	日本	2012/10/15	
TC	2	WG	29	京都	日本	2012/10/15	
TC	2	WG	29	京都	日本	2012/10/15	
TC	2	WG	29	京都	日本	2012/10/15	

TC	2	WG	29	京都	日本	2012/10/15	
TC	2	WG	29	京都	日本	2012/10/15	
TC	2	WG	29	京都	日本	2012/10/15	
TC	2	WG	29	京都	日本	2012/10/15	
TC	2	WG	29	京都	日本	2012/10/15	
TC	2	WG	29	京都	日本	2012/10/15	
TC	2	WG	29	京都	日本	2012/10/15	
TC	2	MT	10	京都	日本	2012/10/16	2012/10/17
TC	2	MT	10	京都	日本	2012/10/16	2012/10/17
TC	2	MT	10	京都	日本	2012/10/16	2012/10/17
TC	2	MT	10	京都	日本	2012/10/16	2012/10/17
TC	2	MT	10	京都	日本	2012/10/16	2012/10/17
TC	2	MT	10	京都	日本	2012/10/16	2012/10/17
TC	2	MT	10	京都	日本	2012/10/16	2012/10/17
TC	2	MT	10	京都	日本	2012/10/16	2012/10/17
TC	2	MT	10	京都	日本	2012/10/16	2012/10/17
TC	2	MT	10	京都	日本	2012/10/16	2012/10/17
TC	2	MT	10	京都	日本	2012/10/16	2012/10/17
TC	2	WG	32	ウィーン	オーストリア	2012/12/7	
TC	2	WG	32	ウィーン	オーストリア	2012/12/7	
TC	14	Plenary		マンチェスター	イギリス	2012/9/20	2012/9/21
TC	14	MT	60076-3	マンチェスター	イギリス	2012/9/18	2012/9/19
TC	14	MT	60076-10	赤穂	日本	2012/7/19	2012/7/21
TC	14	MT	60076-10	赤穂	日本	2012/7/19	2012/7/21
TC	14	MT	60076-10	赤穂	日本	2012/7/19	2012/7/21
TC	14	MT	60076-10	赤穂	日本	2012/7/19	2012/7/21
TC	14	MT	60076-10	モントリオール	カナダ	2012/10/9	2012/10/11
TC	14	MT	60076-10	パリ	フランス	2013/1/15	2013/1/17
TC	14	MT	60214-1	ミルウォーキー	アメリカ	2012/12/4	2012/12/5
TC	14	MT	60214-1	ミルウォーキー	アメリカ	2012/12/4	2012/12/5
TC	14	MT	60214-1	ミルウォーキー	アメリカ	2012/12/4	2012/12/5
TC	14	PT	60076-57-1202	ロンドン	イギリス	2013/1/30	213/1/31
TC	42	WG	19	ストックホルム	スウェーデン	2012/9/5	
SC	17C	MT	27	ハーナウ	ドイツ	2012/5/15	2012/5/16
SC	17C	MT	27	エアランゲン	ドイツ	2013/1/24	2013/1/24
SC	17C	MT	30	ラティンゲン	ドイツ	2012/9/11	2012/9/12
SC	17C	MT	30	ブルーノ	チェコ	2013/3/11	2013/3/12
TC	37	MT	4	キスタ	スウェーデン	H24/4/24	4/25
TC	37	MT	4	キスタ	スウェーデン	H24/4/24	4/25
TC	37	MT	4	サンディエゴ	アメリカ	H24/10/14	H24/10/15
TC	37	MT	4	サンディエゴ	アメリカ	H24/10/14	H24/10/15
TC	37	MT	4	サンディエゴ	アメリカ	H24/10/14	H24/10/15
SC	22E			フランクフルト	ドイツ	2012/5/3	2012/5/4
SC	22F	WG	25	ドルトムント	ドイツ	2012/5/2	2012/5/3
SC	22F	WG	25	ドルトムント	ドイツ	2012/5/2	2012/5/3
SC	22F			パリ	フランス	2012/9/3	2012/9/5
SC	22G	MT	7	ジェノア	イタリア	2012/04/02	2012/04/05
SC	22G	MT	16	フランクフルト	ドイツ	2012/04/04	2012/04/05
SC	22G	MT	16	フランクフルト	ドイツ	2012/04/04	2012/04/05
SC	22G	MT	12	ジェノア	イタリア	2012/04/10	2012/04/13
SC	22G	MT	12	ジェノア	イタリア	2012/04/10	2012/04/13
SC	22G	MT	12	ジェノア	イタリア	2012/04/10	2012/04/13
SC	22G	MT	12	ジェノア	イタリア	2012/04/10	2012/04/13
SC	22G	AG	15	パリ	フランス	2012/06/12	2012/06/13
SC	22G	AG	15	パリ	フランス	2012/06/12	2012/06/13
SC	22G	MT	9	パリ	フランス	2012/10/01	2012/10/02
SC	22G	MT	7	パリ	フランス	2012/10/03	2012/10/05
SC	22G	MT	7	パリ	フランス	2012/10/03	2012/10/05
SC	22G	MT	7	パリ	フランス	2012/10/03	2012/10/05
SC	22G	MT	12	パリ	フランス	2012/10/08	2012/10/12
SC	22G	MT	12	パリ	フランス	2012/10/08	2012/10/12
SC	22G	MT	12	パリ	フランス	2012/10/08	2012/10/12
SC	22G	MT	12	パリ	フランス	2012/10/08	2012/10/12

SC	22G	AG	15	モントリオール	カナダ	2012/10/16	2012/10/18
SC	22G	AG	15	モントリオール	カナダ	2012/10/16	2012/10/18
SC	22G	MT	11	ベルリン	ドイツ	2013/01/14	2013/01/18
SC	22G	MT	11	ベルリン	ドイツ	2013/01/14	2013/01/18
SC	22G	MT	16	ニュルンベルグ	ドイツ	2013/01/16	2013/01/17
SC	22G	MT	7	フランクフルト	ドイツ	2013/01/29	2013/01/31
SC	22G	MT	7	フランクフルト	ドイツ	2013/01/29	2013/01/31
SC	22G	MT	7	フランクフルト	ドイツ	2013/01/29	2013/01/31
SC	22G	MT	12	タンパ	アメリカ	2013/02/04	2013/02/08
SC	22G	MT	12	タンパ	アメリカ	2013/02/04	2013/02/08
SC	22H	WG	5	ロンドン	イギリス	2012/08/08	2012/08/10
TC	4	JWG	1	東京	日本	10/13	10/14
TC	4	WG	14	ハイデンハイム	ドイツ	7/17	7/18
TC	4	WG	14	東京	日本	10/14	10/15
TC	4	WG	18	東京	日本	10/13	10/14
TC	4	WG	18	東京	日本	10/13	10/14
TC	4	WG	18	東京	日本	10/13	10/14
TC	4	MT	28	東京	日本	10/13	10/14
TC	4	MT	28	東京	日本	10/13	10/14
TC	4	WG	29	東京	日本	10/14	10/15
TC	4	WG	29	ハイデンハイム	ドイツ	3/13	3/13
TC	4	WG	30	ウィニペグ	カナダ	5/15	5/18
TC	4	WG	30	成都	中国	11/6	11/9
TC	4	MT	31	パリ	フランス	5/31	5/31
TC	4	MT	31	パリ	フランス	5/31	5/31
TC	4	MT	32	東京	日本	10/14	10/14
TC	4	MT	32	東京	日本	10/14	10/14
TC	4	MT	32	リンツ	オーストリア	2/20	2/22
TC	114	PT	62600-20	ソウル	韓国	2012/8/29	2012/8/30
TC	114	Plenary		オスロー	ノルウェー	2012/10/4	2012/10/5
TC	114	Plenary		オスロー	ノルウェー	2012/10/4	2012/10/5
TC	114	Plenary		オスロー	ノルウェー	2012/10/4	2012/10/5
TC	114	CAB	WG15	オスロー	ノルウェー	2012/10/3	2012/10/3
TC	114	PT	62600-10	オスロー	ノルウェー	2012/10/1	2012/10/2
TC	114	PT	62600-102	オスロー	ノルウェー	2012/10/1	2012/10/2
TC	114	CAB	WG15	シンガポール	シンガポール	2013/1/29	2013/1/30
TC	114	CAB	WG15	シンガポール	シンガポール	2013/1/29	2013/1/30
TC	114	CAB	WG15	シンガポール	シンガポール	2013/1/29	2013/1/30
TC	114	PT	62600-10	ロンドン	イギリス	2013/2/28	2013/3/1
TC	37	MT	4	キスタ	スウェーデン	2012/4/24	2012/4/25
TC	37	MT	4	キスタ	スウェーデン	2012/4/24	2012/4/25
SC	17A	MT	36	釜山	韓国	2012/5/23	2012/5/24
TC	42	WG	19	ストックホルム	スウェーデン	2012/9/5	2012/9/5
TC	42			ストックホルム	スウェーデン	2012/9/6	2012/9/7
TC	42			ストックホルム	スウェーデン	2012/9/6	2012/9/7
TC	14	MT	60076-3	マンチェスター	英国	2012/9/18	2012/9/19
TC	14			マンチェスター	英国	2012/9/20	2012/9/21
TC	37	MT	4	サンディエゴ	米国	2012/10/14	2012/10/15
TC	37	MT	4	サンディエゴ	米国	2012/10/14	2012/10/15
TC	8	PT	2	北京	中国	2012/4/23	2012/4/23
TC	8	PT	2	北京	中国	2012/4/23	2012/4/23
TC	8	PT	62786	北京	中国	2012/4/24	2012/4/24
TC	8	PT	62786	北京	中国	2012/4/24	2012/4/24
TC	8	PT	62786	東京	日本	2012/8/20	2012/8/20
TC	8	PT	62786	東京	日本	2012/8/20	2012/8/20
TC	8	PT	62786	東京	日本	2012/8/20	2012/8/20
TC	8	PT	62786	東京	日本	2012/8/20	2012/8/20
TC	8	PT	62786	東京	日本	2012/8/20	2012/8/20
TC	8	PT	62786	東京	日本	2012/8/20	2012/8/20
TC	8	PT	62786	東京	日本	2012/8/20	2012/8/20
TC	8	PT	62786	東京	日本	2012/8/20	2012/8/20
TC	8	PT	2	オスロ	ノルウェー	2012/10/1	2012/10/1
TC	8	PT	2	オスロ	ノルウェー	2012/10/1	2012/10/1

TC	8	PT	2	オスロ	ノルウェー	2012/10/1	2012/10/1
TC	8	PT	2	オスロ	ノルウェー	2012/10/1	2012/10/1
TC	8	AHG	4	オスロ	ノルウェー	2012/10/1	2012/10/2
TC	8	AHG	4	オスロ	ノルウェー	2012/10/1	2012/10/2
TC	8	AHG	4	オスロ	ノルウェー	2012/10/1	2012/10/2
TC	8	WG	2	オスロ	ノルウェー	2012/10/2	2012/10/2
TC	8	WG	2	オスロ	ノルウェー	2012/10/2	2012/10/2
TC	8	WG	3	オスロ	ノルウェー	2012/10/2	2012/10/2
TC	8	WG	3	オスロ	ノルウェー	2012/10/2	2012/10/2
TC	8	PT	62786	オスロ	ノルウェー	2012/10/2	2012/10/2
TC	8	PT	62786	オスロ	ノルウェー	2012/10/2	2012/10/2
TC	8	Plenary		オスロ	ノルウェー	2012/10/3	2012/10/3
TC	8	Plenary		オスロ	ノルウェー	2012/10/3	2012/10/3
TC	8	Plenary		オスロ	ノルウェー	2012/10/3	2012/10/3
TC	8	Plenary		オスロ	ノルウェー	2012/10/3	2012/10/3
TC	8	PT	62786	深セン	中国	2013/2/25	2013/2/25
TC	28, 42, 36, 115	JWG	22	キスタ	スウェーデン	2012/09/06	
TC	42	Plenary		キスタ	スウェーデン	2012/09/06	2012/09/07
TC	109	MT	1	フランクフルト	ドイツ	2013/02/25	
TC	109	MT	1	フランクフルト	ドイツ	2013/02/25	
TC	109	MT	1	フランクフルト	ドイツ	2013/02/25	
TC	109	Plenary		フランクフルト	ドイツ	2013/02/25	
TC	109	Plenary		フランクフルト	ドイツ	2013/02/25	
TC	109	Plenary		フランクフルト	ドイツ	2013/02/25	
TC	36	WG	11	パリ	フランス	2012/8/27	
SC	36A	MT	6	ミラノ	イタリア	2012/10/9	
SC	36A	MT	6	ミラノ	イタリア	2012/10/9	
TC	36	SPG		ミラノ	イタリア	2012/10/11	
TC	36	MT	15	ステレンボッシュ	南ア	2013/3/1	
TC	42	MT	7	キスタ	スウェーデン	2012/9/3	
TC	42	MT	7	キスタ	スウェーデン	2012/9/3	
TC	42	MT	16	キスタ	スウェーデン	2012/9/3	
TC	42	MT	16	キスタ	スウェーデン	2012/9/3	
TC	42	WG	14	キスタ	スウェーデン	2012/9/4	
TC	42	WG	14	キスタ	スウェーデン	2012/9/4	
TC	42	WG	14	キスタ	スウェーデン	2012/9/4	
TC	42	WG	14	キスタ	スウェーデン	2012/9/4	
TC	42	MT	18	キスタ	スウェーデン	2012/9/4	
TC	42	MT	18	キスタ	スウェーデン	2012/9/4	
TC	42	WG	19	キスタ	スウェーデン	2012/9/5	
TC	42	WG	19	キスタ	スウェーデン	2012/9/5	
TC	42	WG	19	キスタ	スウェーデン	2012/9/5	
TC	42	WG	19	キスタ	スウェーデン	2012/9/5	
TC	42	WG	19	キスタ	スウェーデン	2012/9/5	
TC	42	MT	17	キスタ	スウェーデン	2012/9/5	
TC	42	WG	20	キスタ	スウェーデン	2012/9/6	
TC	42	WG	20	キスタ	スウェーデン	2012/9/6	
TC	42	WG	21	キスタ	スウェーデン	2012/9/5	
TC	42	WG	21	キスタ	スウェーデン	2012/9/5	
TC	42	JWG	22	キスタ	スウェーデン	2012/9/6	
TC	42	JWG	22	キスタ	スウェーデン	2012/9/6	
TC	42	JWG	22	キスタ	スウェーデン	2012/9/6	
TC	42	JWG	22	キスタ	スウェーデン	2012/9/6	
TC	42	JWG	22	キスタ	スウェーデン	2012/9/6	
TC	42	Plenary		キスタ	スウェーデン	2012/9/6	2012/9/7
TC	42	Plenary		キスタ	スウェーデン	2012/9/6	2012/9/7
TC	42	Plenary		キスタ	スウェーデン	2012/9/6	2012/9/7
TC	42	Plenary		キスタ	スウェーデン	2012/9/6	2012/9/7
TC	42	Plenary		キスタ	スウェーデン	2012/9/6	2012/9/7
TC	42	Plenary		キスタ	スウェーデン	2012/9/6	2012/9/7
TC	42	Plenary		キスタ	スウェーデン	2012/9/6	2012/9/7
TC	42	Plenary		キスタ	スウェーデン	2012/9/6	2012/9/7

TC	42	Plenary		キスタ	スウェーデン	2012/9/6	2012/9/7
TC	73	Plenary		オスロ	ノルウェー	2012/10/3	
TC	73	MT	1	オスロ	ノルウェー	2012/10/2	
TC	73	MT	2	オスロ	ノルウェー	2012/10/1	
TC	78	WG	14	モントリオール	カナダ	2012/4/18	2012/4/20
TC	78	WG	14	モントリオール	カナダ	2012/4/18	2012/4/20
TC	78	WG	14	モントリオール	カナダ	2012/4/18	2012/4/20
TC	78	Plenary		パリ	フランス	2012/10/18	2012/10/19
TC	115	Plenary		シンガポール	シンガポール	2012/10/18	2012/10/19
TC	115	WG	2	シンガポール	シンガポール	2012/10/17	2012/10/17
TC	115	WG	4	クアラルンプール	マレーシア	2012/06/19	2012/06/20
TC	115	WG	4	クアラルンプール	マレーシア	2012/06/19	2012/06/20
TC	115	WG	5	北京	中国	2102/04/16	2102/04/16
TC	115	WG	5	シンガポール	シンガポール	2102/10/16	2102/10/17
TC	115	WG	5	シンガポール	シンガポール	2102/10/16	2102/10/17
TC	10	MT	26	ズルツ	オーストリア	2012/6/25	2012/6/26
TC	10	MT	26	リヨン	フランス	2012/11/27	
TC	10	MT	26	デートヴィル	スイス	2013/3/4	2013/3/5
TC	15	MT	3	フランクフルト	ドイツ	2012/6/12	
TC	15	MT	3	フランクフルト	ドイツ	2012/6/12	
TC	15	MT	3	フランクフルト	ドイツ	2012/6/12	
TC	15	WG	9	フランクフルト	ドイツ	2012/6/13	
TC	15	WG	9	フランクフルト	ドイツ	2012/6/13	
TC	15	WG	9	フランクフルト	ドイツ	2012/6/13	
TC	15	Plenary		フランクフルト	ドイツ	2012/6/14	
TC	15	Plenary		フランクフルト	ドイツ	2012/6/14	
TC	15	Plenary		フランクフルト	ドイツ	2012/6/14	
TC	15	Plenary		フランクフルト	ドイツ	2012/6/14	
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2012/9/18	2012/9/19
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2012/9/18	2012/9/19
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2012/9/18	2012/9/19
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2012/9/18	2012/9/19
TC	68	WG	2	デュッセルドルフ	ドイツ	2012/9/18	2012/9/19
TC	68	WG	5	デュッセルドルフ	ドイツ	2012/9/18	
TC	68	WG	5	デュッセルドルフ	ドイツ	2012/9/18	
TC	112	Plenary		上海	中国	2011/9/14	
TC	112	WG	1	上海	中国	2012/9/12	
TC	112	WG	2	上海	中国	2012/9/11	
TC	112	WG	3	上海	中国	2012/9/12	
TC	112	WG	4	上海	中国	2012/9/10	
TC	112	WG	5	上海	中国	2012/9/10	
TC	112	WG	6	上海	中国	2012/9/11	
TC	112	WG	7	上海	中国	2012/9/10	
TC	112	WG	8	上海	中国	2012/9/12	
TC	77	WG	13	サンタバーバラ	アメリカ	2013/1/7	2013/1/9
SC	77A	WG	1	ミラノ	イタリア	2012/5/28	2012/6/1
SC	77A	WG	1	ミラノ	イタリア	2012/5/28	2012/6/1
SC	77A	WG	1	ミラノ	イタリア	2012/5/28	2012/6/1
SC	77A	WG	1	パリ	フランス	2013/2/5	2013/2/7
SC	77A	WG	8	パリ	フランス	2012/9/5	2012/9/6
SC	77A	WG	8	パリ	フランス	2013/2/18	2013/2/19
SC	77B	WG	10	ローマ	イタリア	2012/5/7	2012/5/11
SC	77B	WG	10	ローマ	イタリア	2012/5/7	2012/5/11
SC	77B	MT	12	ドゥブロブニク	クロアチア	2012/9/10	2012/9/14
SC	77B	MT	12	ドゥブロブニク	クロアチア	2012/9/10	2012/9/14
SC	77B	MT	12	ドゥブロブニク	クロアチア	2012/9/10	2012/9/14
SC	77B	WG	10	クリアウオータ	アメリカ	2012/11/27	2012/12/1
SC	77B	WG	10	クリアウオータ	アメリカ	2012/11/27	2012/12/1
SC	77B	MT	12	オークランド	ニュージーランド	2013/2/18	2013/2/22
SC	77B	MT	12	オークランド	ニュージーランド	2013/2/18	2013/2/22
SC	77B	MT	12	オークランド	ニュージーランド	2013/2/18	2013/2/22
SC	77B	JTF	TEM	ボルダー	アメリカ	2012/4/24	2012/4/25
SC	77B	JTF	TEM	ハノーバー	ドイツ	2012/10/2	2012/10/4

SC	77C			トウールーズ	フランス	2012/7/6	2012/7/7
TC	106	MT	1	カンブ・リントフォルト	ドイツ	2012/4/16	2012/4/18
TC	106	MT	1	カンブ・リントフォルト	ドイツ	2012/4/16	2012/4/18
TC	106	MT	3	ブリスベン	オーストラリア	2012/6/23	2012/6/24
TC	106	MT	3	ブリスベン	オーストラリア	2012/6/23	2012/6/24
TC	106	MT	3	ブリスベン	オーストラリア	2012/6/23	2012/6/24
TC	106	MT	1	トリノ	イタリア	2012/9/11	2012/9/14
TC	106	MT	1	トリノ	イタリア	2012/9/11	2012/9/14
TC	106	MT	1	トリノ	イタリア	2012/9/11	2012/9/14
TC	106	MT	3	ワシントンDC	アメリカ	2012/11/1	2012/11/2
TC	106	MT	3	ワシントンDC	アメリカ	2012/11/1	2012/11/2
TC	106	MT	3	ワシントンDC	アメリカ	2012/11/1	2012/11/2
TC	106	MT	2	パリ	フランス	2012/11/13	2011/11/14
TC	106	MT	1	フロリダ	アメリカ	2013/1/22	2013/1/25
TC	106	MT	1	フロリダ	アメリカ	2013/1/22	2013/1/25
TC	106	MT	1	フロリダ	アメリカ	2013/1/22	2013/1/25
ACTAD				シンガポール	シンガポール	2012/4/10	2012/4/11
ACTAD				シンガポール	シンガポール	2012/4/11	2012/4/11
ACTAD				シンガポール	シンガポール	2012/4/11	2012/4/11
ACTAD				シンガポール	シンガポール	2012/4/11	2012/4/11
ACTAD				シンガポール	シンガポール	2012/4/11	2012/4/11
ACTAD				パリ	フランス	2012/11/28	2012/11/29
ACTAD				パリ	フランス	2012/11/28	2012/11/29
ACTAD				パリ	フランス	2012/11/28	2012/11/29
ACTAD				パリ	フランス	2012/11/28	2012/11/29
ACTAD				パリ	フランス	2012/11/28	2012/11/29
ACTADアジア				ソウル	韓国	2012/9/20	2012/9/21
ACTADアジア				ソウル	韓国	2012/9/20	2012/9/21
ACTADアジア				ソウル	韓国	2012/9/20	2012/9/21
ACTADアジア				桂林	中国	2013/3/28	2012/3/30
SG2				パリ	フランス	2012/11/30	
SG2				パリ	フランス	2012/11/30	2012/11/30
SG2				パリ	フランス	2012/11/30	2012/11/30
SG2				パリ	フランス	2012/11/30	2012/11/30
SG2				パリ	フランス	2012/11/30	2012/11/30

6. JEC 活動の運営改善と活性化の推進および顕彰

「JEC のあり方について－活性化方策に関する提言－」に対する具体的な施策としての「電気規格調査会活性化方策についてのアクションプラン」に基づき、具体的な広報活動を継続

- ・ IEC 国際会議出席旅費支援の実施
- ・ IEC 国際会議日本開催支援の実施
- ・ 電気規格調査会表彰規程に基づき、電気規格調査会功績賞、功労賞の表彰を実施

(1) 広報活動の充実

[電気学会部門大会における規格に関する座談会などの実施]

- ・ 電子・情報・システム部門大会にて、IEC/TC57 を中心に、電力系統側と需要家側のデータ交換に関する標準化や実証事業の動向紹介を行う企画セッションを開催（平成 24 年 9 月 5 日、弘前大学）。
- ・ 全国大会にて、スマートグリッド特別研究グループのセッションにおいて「電気規格調査会とスマートグリッド」と題して発表（平成 25 年 3 月 21 日、名古屋大学）。

(2) IEC 国際活動支援の継続推進

[国際会議出席旅費支援]（3 件、うち 2 件は同一委員）

- ・ IEC/TC112 : 65 千円
- ・ IEC/TC73 : 160 千円
- ・ IEC/TC112 : 157 千円

[国際会議日本開催支援]（6 会議）

- ・ IEC/TC8/PT62786-2 : 支援額 17 千円
- ・ IEC/TC14/MT60076-10 : 支援額 113 千円
- ・ IEC/TC2 プレナリ : 支援額 159 千円
- ・ IEC/SC17A/WG48 : 支援額 48 千円
- ・ IEC/TC2/WG29, MT10 : 支援額 92 千円
- ・ IEC/SC17A/MT36 : 支援額 102 千円

(3) 電気規格調査会表彰規程に基づき、電気規格調査会功績賞、功労賞、活動特別賞の表彰の実施

① 功績賞

滝沢聡毅氏 パワー半導体モジュール標準特別委員会 およびパワー半導体モジュール適用法標準特別委員会
パワー半導体モジュールの国際標準化に関し、我が国の中心的存在として多大な貢献

② 功労賞

境 武久氏 電力用変圧器標準化委員会 他
電力用機器の技術の発展・向上とその標準化推進に関し、長年にわたり多大な貢献

須賀紀善氏 保護リレー装置標準化委員会 兼 IEC/TC95 国内委員会
保護リレー装置の技術の発展・向上とその標準化推進に関し、長年にわたり
多大な貢献

③活動特別賞

非接触形検電器国内規格化検討活動

活線作業用工具・設備標準化委員会 兼 IEC/TC78 国内委員会

活線作業用工具・設備に関する電気規格調査会テクニカルレポート

「非接触形検電器」を制定

規格委員総会(平成 24 年 7 月 31 日)に合わせ表彰式を実施,あわせてホームページに掲載。

【参 考 : 外部表彰】

(1) 工業標準化事業表彰

①経済産業大臣表彰

古関庄一郎氏 IEC/TC22 (パワーエレクトロニクス) 国内委員会幹事

白坂行康氏 IEC/TC14 (電力用変圧器) 国内委員会委員長

②経済産業省産業技術環境局長国際標準化貢献者表彰

垂澤芳明氏 IEC/TC77 (電磁両立性) 国内委員会委員

山崎健一氏 IEC/TC106 (人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法) 国内
委員会幹事

(2) IEC1906 賞(国際議長および国際幹事の推薦により表彰)

石崎義弘氏 IEC/TC37 (避雷器) 国内委員会委員長

岡本達希氏 IEC/TC112 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定) 国内委員会委員長

工藤久明氏 IEC/TC112 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定) 国内委員会委員

雪平謙二氏 IEC/SC77A (低周波現象) 国内委員会委員長

(3) IEC 活動推進会議(APC)議長賞

世森啓之氏 IEC/TC106 (人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法) 国内委
員会低周波委員会 電力線 WG 幹事

渡邊英紀氏 IEC/TC15 (固体絶縁材料) 国内委員会委員長および IEC/TC112 (電気絶縁材
料とシステムの評価と認定) 国内委員会委員

7. 国内外の標準化機関 (JISC, 日本規格協会ほか) との協力および連携

(1) IEC 国際標準化活動に対する各種支援制度および委託・請負事業の活用

JISC, 日本規格協会ほかによる「国際標準化活動アクションプラン」に基づく, IEC 審議
団体への各種支援制度を活用して, 円滑な国際標準化活動に寄与

(JEC が担当する国内委員会 : TC : 32, SC : 13, PC : 1)

①国際業務支援制度の活用

支援額 : 490 千円 (国際議長 TC77, 国際幹事 SC36C)

②平成 24 年度国際幹事等国際会議派遣事業の活用

支援額：3,787 千円（11 件）

- ③IEC（新規分野・産業競争力強化型国際標準提案）に関する受託契約の締結
国際回答原案作成委託契約の締結

（TC：31，SC：13，PC：1，契約時点での JEC 担当の全 TC/SC）

契約額 2,900 千円

- ④IEC 国際会議日本開催支援（APC）制度の活用

支援額 572 千円（8 会議）

(2) 他団体の標準化活動への参画

- ①日本電気技術規格委員会（同 運営会議，技術会議）
- ②低圧電気設備技術基準国際化委員会
- ③電気用品調査委員会
- ④IEC 活動推進会議（APC）（SMB 対応委員会，各分科会ほか）
- ⑤スマートコミュニティ・アライアンス（JSCA）国際標準化 WG
蓄電池 SWG（蓄電池システム I/F 標準化作業チーム），送配電網管理 SWG
- ⑥IEC SG3（スマートグリッド）国内対応委員会
- ⑦IEC SG6（自動車の電気技術）会合報告会
- ⑧ISO TC268/SC1（スマートコミュニティインフラ）国内委員会

以 上

平成 24 年度電気規格調査会の委員会一覧表

[A階層] 規格委員総会/規格役員会 (会長:松村 基史, 副会長:大木 義路, 塩原 亮一) 政策委員会 (委員長:佐藤 信利) 表彰委員会 (委員長:大木 義路) IEC 国際活動支援審査委員会 (委員長:塩原 亮一)		
部 会 [B階層] (部会長)	標準化委員会 [C階層] D階層委員会 *1	委 員 長
1. 電気一般 (三木 一郎)	(1) 電気専門用語	小田 哲治
2. 計測制御通信 安全 (横山 孝幸)	(1) 電力量計 [兼 IEC/TC13 (国)] (2) 計器用変成器 [兼 IEC/TC38 (国)] (3) 電力用通信 [兼 IEC/TC57 (国)] (4) 計測安全 [兼 IEC/TC66 (国)] (5) 電磁計測 [兼 IEC/TC85 (国)] (6) 保護リレー装置 [兼 IEC/TC95 (国)] (7) スマートグリッドユーザインタフェース [兼 IEC/PC118 (国)]	橋本 昭憲 佐藤 賢 小屋敷 辰次 小山 博史 小見山 耕司 臼井 正司 合田 忠弘
3. 電気機器 (塩原 亮一)	(1) 回転機 1) IEC/TC2 (国) 2) 圧延用交流可変速電動機 (特) 3) 同期機 (特) 4) 直流機 (特) 5) 誘導機 (特) (2) 電力用変圧器 [兼 IEC/TC14 (国)] 1) 変圧器 (特) (3) 開閉装置 [兼 IEC/TC17 (国)] 1) IEC/SC17A (国) 2) IEC/SC17C (国) 3) 交流遮断器 (特) 4) 開閉装置共通規格 (特) 5) 交流断路器 (特) (4) 産業用電気加熱 [兼 IEC/TC27 (国)] (5) ヒューズ [兼 IEC/TC32 (国)] 1) IEC/SC32A (国) (6) 電力用コンデンサ [兼 IEC/TC33 (国)] (7) 避雷器 [兼 IEC/TC37 (国)]	澤 孝一郎 澤 孝一郎 森田 登 長野 進 小野寺 隆 雨森 史郎 白坂 行康 白坂 行康 松村 年郎 萩森 英一 村瀬 洋 池田 久利 小林 隆幸 細井 智行 河本 康太郎 合田 豊 合田 豊 村岡 隆 石崎 義弘
4. パワーエレクトロニクス (林 洋一)	(1) パワーエレクトロニクス [兼 IEC/TC22 (国)] 1) 半導体電力変換装置 (特) 2) パワー半導体モジュール (特) (2) 安定化電源 [兼 IEC/SC22E (国)] (3) 送配電用パワーエレクトロニクス [兼 IEC/SC22F (国)] (4) 可変速駆動システム [兼 IEC/SC22G (国)] (5) 無停電電源システム [兼 IEC/SC22H (国)]	林 洋一 地福 順人 竹内 南 廣瀬 圭一 田辺 茂 赤木 泰文 二宮 保

部 会 [B階層] (部会長)	標準化委員会 [C階層] D階層委員会 *1	委 員 長
5. 原動機 (和田 俊朗)	(1) 水車 [兼 IEC/TC4 (国)] (部会が兼ねる) 1) 小規模水車 (特) (2) 海洋エネルギー変換器 [兼 IEC/TC114 (国)]	和田 俊朗 稲垣 守人 和田 俊朗
6. 送配電 (大石 祐司)	(1) UHV 国際 (2) 標準電圧 [兼 IEC/TC8 (国)] (3) 架空送電線路 [兼 IEC/TC11 (国)] 1) 送電用鉄塔設計 (特) (4) 絶縁協調 [兼 IEC/TC28 (国)] 1) IEC/TC109 (国) (5) がいし [兼 IEC/TC36, SC36A, SC36B, SC36C (国)] 1) エポキシ樹脂ブッシング (屋内用) (特) (6) 高電圧試験方法 [兼 IEC/TC42 (国)] 1) 高電圧試験 (特) (7) 短絡電流 [兼 IEC/TC73 (国)] (8) 活線作業用工具・設備 [兼 IEC/TC78 (国)] (9) 高電圧直流送電システム [兼 IEC/TC115 (国)]	日高 邦彦 横山 明彦 坂本 雄吉 太田 浩 日高 邦彦 日高 邦彦 高須 和彦 高須 和彦 池田 久利 西村 誠介 小林 昭夫 高岡 成典 境 武久
7. 電気材料 (大木 義路)	(1) 電気材料 (部会が兼ねる) 1) IEC/TC10 (国) 2) IEC/TC15 (国) 3) IEC/TC68 (国) 4) IEC/TC112 (国)	大木 義路 宮城 克徳 山野 芳昭 藪本 政男 岡本 達希
8. 電線・ケーブル (片貝 昭史)	(1) 電線・ケーブル (部会が兼ねる) 1) 特別高圧 (11kV～500kV) 架橋ポリエチレンケーブルおよび 接続部の高電圧試験法 (特)	片貝 昭史 海老沼 康光
9. 電磁環境 (藤波 秀雄)	(1) 電磁両立性 [兼 IEC/TC77 (国)] 1) IEC/SC77A (国) 2) IEC/SC77B (国) 3) IEC/SC77C (国) (2) 人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法 [兼 IEC/TC106 (国)] 1) TC106 低周波委員会 2) TC106 高周波委員会	渋谷 昇 雪平 謙二 平田 真幸 古関 隆章 多氣 昌生 山崎 健一 渡辺 聡一
10.	IEC/TC120 (国)	竹中 章二
JIS 原案作成委員 会	・2～9kHz 電流エミッション JIS(TS)原案作成委員会	雪平 謙二

備考※1 (特) : 標準特別委員会, (国) : 国内委員会

注] () 番号は標準化委員会,) 番号はD階層委員会を示す。

[付録 2]

[H25-3-31 現在]

平成 24 年度 電気規格調査会 の 委員会数

(1) 階層別の委員会数

		委員会数	実数
A 階層	規格委員総会, 規格役員会, 政策委員会, 表彰委員会, IEC 国際活動支援審査委員会	5	5
B 階層	部会	9	9
C 階層	標準化委員会	35 (内 3 委員会は部会が兼ねる)	32
D 階層	標準特別委員会	15	15
	IEC/TC 国内委員会	32 (内 25 委員会は標準化委員会が兼ねる)	7
	IEC/SC 国内委員会	13 (内 7 委員会は標準化委員会が兼ねる)	6
	IEC/PC 国内委員会	1 (標準化委員会が兼ねる)	0
	JIS 原案作成委員会	1	1
合計			75

(2) 部会別の委員会数

	部会	標準化委員会	D 階層委員会					実質委員会数 (含部会)
			標準特別委員会	IEC/TC 国内委員会	IEC/SC 国内委員会	IEC/PC 国内委員会	JIS 原案作成委員会	
1.電気一般	1	1	0	0	0	0	0	2
2.計測制御 通信安全	1	7	0	6(-6)	0	1(-1)	0	8
3.電気機器	1	7	8	7(-6)	3	0	0	20
4.パワーエレクトロニクス	1	5	2	1(-1)	4(-4)	0	0	8
5.原動機	1	2(-1)	1	2(-2)	0	0	0	3
6.送配電	1	9	3	9(-8)	3(-3)	0	0	14
7.電気材料	1	1(-1)	0	4	0	0	0	5
8.電線・ケーブル	1	1(-1)	1	0	0	0	0	2
9.電磁環境	1	2	0	2(-2)	3	0	1	7
TC120	0	0	0	1	0	0	0	1
合計	9	35(-3)	15	32(-25)	13(-7)	1(-1)	1	70

備考：()内の-の数、他の委員会が兼ねる数を示す。

[付録 3]

電気専門用語集, JEC 規格・制定/改正状況

(担当 標準化委員会, 規格番号順)

[平成 25 年 3 月 31 日現在]

A. 電気専門用語集

1. 電気一般 部会

① 電気専門用語 標準化委員会

No. 1	増幅発電機	1962 年 4 月	制定
No. 2	電気加熱	1990 年 6 月	改正
No. 3	半導体・集積回路	1969 年 12 月	改正
No. 4	非線形磁気応用機器	1991 年 4 月	改正
No. 5	給電	1992 年 12 月	改正
No. 6	放射線	1978 年 12 月	改正
No. 7	電気鉄道	1990 年 9 月	改正
No. 8	電気接点	1968 年 6 月	制定
No. 9	パワーエレクトロニクス	2000 年 2 月	改正
No.10	ヒューズ	2004 年 3 月	改正
No.11	制御用計算機ソフトウェア	1994 年 9 月	改正
No.12	がいしおよびブッシング	1975 年 11 月	制定
No.13	照明	1977 年 5 月	制定
No.14	電気計測	1979 年 11 月	制定
No.15	電力用開閉装置	1982 年 10 月	制定
No.16	絶縁材料	1983 年 4 月	制定
No.17	絶縁協調・高電圧試験	1986 年 1 月	制定
No.18	電力用通信	1986 年 1 月	制定
No.19	エネルギー変換	1988 年 7 月	制定
No.20	電磁気	1988 年 7 月	制定
No.21	送電線路	1988 年 7 月	制定
No.22	回転機	1990 年 3 月	制定
No.23	保護継電装置	1990 年 3 月	制定 (改正中)
No.24	磁性材料	1999 年 3 月	制定
No.25	放電	2004 年 1 月	制定

B. JEC 規格

1. 電気一般 部会

① JEC 内規 規格票の様式: 2012

2. 計測制御通信安全 部会

① 計器用変成器 標準化委員会

JEC-1201-2007 計器用変成器 (保護継電器用)

② 電力用通信 標準化委員会

JEC- 144-1980	電力用無線通信アンテナ支持物設計標準
JEC- 185-1976	電力線搬送用結合フィルタ
JEC- 194-1975	電力線搬送用保安装置
JEC-5901-1998	電力線搬送電話端局装置
JEC-5913-1987	電力線搬送用ライントラップ (ブロッキングコイル)
JEC-5914-2006	電力線搬送用結合コンデンサ
JEC-5917-1992	電力通信用電源装置(その 1) 定電圧浮動充電装置
JEC-5918-1987	電力通信用電源装置(その 2) インバータ

	JEC-5919-1990	電力通信用電源装置(その3) 静止形交流無停電電源システム	
③ 保護リレー装置	標準化委員会		
	JEC-174D-1979	電力用補助継電器 (2513に移行予定)	
	JEC-174E-1980	電力用時限継電器 (2514に移行予定)	
	JEC-2500-2010	電力用保護継電器	
	JEC-2501-2010	保護継電器用電磁両立性試験	
	JEC-2502-2010	デジタル演算形保護継電器のA/D変換部	
	JEC-2510-1989	過電流継電器	
	JEC-2511-1995	電圧継電器	
	JEC-2512-2002	地絡方向継電器	
	JEC-2514-XXXX	デジタル形電力用時限継電器	* 制定予定
	JEC-2515-2005	電力機器保護用比率差動継電器	
	JEC-2516-2000	デジタル形距離継電器	
	JEC-2517-2008	送電線保護用比率差動継電器	
	JEC-25xx	デジタル形過電流継電器	* 制定予定
	JEC-25xx	デジタル形周波数継電器	* 制定予定
	JEC-25xx	製品安全要求	* 制定予定
3. 電気機器 部会			
① 回転機	標準化委員会		
	JEC-2100-2008	回転電気機械一般	* 部分改正 (追補発行)
	JEC-2120-2000	直流機	* 改正予定
	JEC-2130-2000	同期機	* 改正予定
	{JEC-2130-2000 追補1:2009-05}		
	JEC-2131-2006	ガスタービン駆動同期発電機	
	JEC-2137-2000	誘導機	* 改正予定
	{JEC-2137-2000 追補1:2009-05}		
	JEC-21XX	圧延用交流可変速電動機	* 制定予定
	JEC-TR-21001-2005	永久磁石同期機の特許算定法	
	JEC-TR-21003-2008	圧延用交流可変速電動機	
② 電力用変圧器	標準化委員会		
	JEC-0301-1999	静止誘導器インパルス耐電圧試験	
	JEC-2200-1995	変圧器	* 改正中
	JEC-2200-1995	POWER TRANSFORMERS	
	JEC-2201-2007	特殊変圧器	
	JEC-2210-2003	リアクトル	
	JEC-2220-2007	負荷時タップ切換装置	
③ 開閉装置	標準化委員会		
	JEC-160-1978	気中しゃ断器	
	JEC-2300-2010	交流遮断器	
	JEC-2310-2003	交流断路器	* 改正中
	JEC-2350-2005	ガス絶縁開閉装置	
④ ヒューズ	標準化委員会		
	JEC-2330-1986	電力ヒューズ	* 改正中
⑤ 避雷器	標準化委員会		
	JEC-203-1978	避雷器	
	JEC-217-1984	酸化亜鉛形避雷器	
	JEC-2371-2003	がいし形避雷器	
	JEC-2372-1995	ガス絶縁タンク形避雷器	
	JEC-2373-1998	ガス絶縁タンク形避雷器(3.3~154kV系統用)	
		[JEC-2371,2372,2373の制定(統合)予定]	

JEC-TR-23002-2008 ポリマー形避雷器

4. パワーエレクトロニクス 部会

- ① パワーエレクトロニクス 標準化委員会
- JEC-2401-2002 ターンオフサイリスタ
- JEC-2402-2002 整流ダイオード
- JEC-2403-1996 逆阻止三端子サイリスタ
- JEC-2404-1999 バイポーラパワートランジスタ
- JEC-2405-2000 絶縁ゲートバイポーラトランジスタ * 改正予定
 {JEC-2405-2000 追補 1 : 2006-01}
- JEC-2406-2004 MOS 形電界効果パワートランジスタ
- JEC-2407-2007 絶縁形パワー半導体モジュール * 部分改正
 (追補発行)
- JEC-2410-2010 半導体電力変換装置
- JEC-2420-2002 サイリスタ交流電力調整装置
- JEC-2440-2005 自励半導体電力変換装置 * 改正予定
 {JEC-2440-2005 追補 1 : 2010-01}
- JEC-2441-2012 自励変換装置の能動連系
- JEC-2470-2005 分散形電源系統連系用電力変換装置 * 改正予定
 {JEC-2470-2005 追補 1 : 2007-01}
- JEC-TR-24005-2011 パワー半導体モジュール規格への追加事項
- ② 可変速駆動システム 標準化委員会
- JEC-2451-2002 直流可変速駆動システム
- JEC-2452-2002 低圧交流可変速駆動システム
- JEC-2453-2008 高電圧交流可変速駆動システム
- ③ 無停電電源システム 標準化委員会
- JEC-2433-2003 無停電電源システム * 改正中
 {JEC-2433-2003 追補 1 : 2005-01}

5. 原動機 部会

- ① 水車 標準化委員会
- JEC-4001-2006 水車およびポンプ水車
- JEC-4002-1992 水車およびポンプ水車の効率試験方法
- JEC-4003-2001 水車およびポンプ水車の寸法検査標準

6. 送配電 部会

- ① 標準電圧 標準化委員会
- JEC-0222-2009 標準電圧
- ② 架空送電線路 標準化委員会
- JEC-127-1979 送電用支持物設計標準 * 改正中
- JEC-207-1979 架空送電線用架線金具
- ③ 絶縁協調 標準化委員会
- JEC-0102-2010 試験電圧標準
- JEC-0103-2005 低圧制御回路試験電圧標準
- ④ がいし 標準化委員会
- JEC-5203-2012 エポキシ樹脂ブッシング (屋内用)
 (旧 JEC-211-1981)
- JEC-5201-2005 懸垂がいしおよび耐塩用懸垂がいし
- JEC-5202-2007 ブッシング
- ⑤ 活線作業用工具・設備 標準化委員会
- JEC-TR-00006-2012 非接触形検電器

⑥ 高電圧試験方法 標準化委員会

JEC- 213-1982	インパルス電圧電流測定法	
JEC-0201-1988	交流電圧絶縁試験	
JEC-0202-1994	インパルス電圧・電流試験一般	
JEC-0221-2007	インパルス電圧・電流試験用測定器に対する要求事項	
JEC-0401-1990	部分放電測定	* 改正中
JEC-XXXX	高電圧試験法一般	* 制定中
	[JEC-0201, JEC-0202, JEC-213 を統廃合する予定]	
JEC-XXXX	高電圧試験用測定システム	* 制定中
	[JEC-0201, JEC-0202, JEC-213 を統廃合する予定]	
JEC-XXXX	インパルス電圧・電流波形パラメータの算定方法	* 制定中
JEC-XXXX	デジタルレコーダ性能試験の具体的実施方法 (指針)	* 制定中
JEC-XXXX	測定システムまたは測定の不確かさ算定方法(指針)	* 制定予定
JEC-TR-XXXXX	デジタルレコーダの形式試験・受入試験の実施指 針	* 制定中

7. 電気材料 部会

① 電気材料 標準化委員会

JEC-6147-2010	電気絶縁システムの耐熱クラスおよび熱的耐久性評価	
JEC-6148-2002	電気絶縁材料の絶縁抵抗試験方法通則	
JEC-6149-1995	固体絶縁材料の乾燥時における高電圧小電流耐アーク 性試験方法通則	
JEC-6150-2000	電気絶縁材料の誘電率および誘電正接試験方法通則	* 改正予定
JEC-6151-2008	電気絶縁材料の熱的耐久性試験方法通則	
JEC-6152-1996	電気絶縁材料の耐放射線性試験方法通則	
JEC-TR-61004	パルス静電応力法による空間電荷分布測定の構成法	

8. 電線・ケーブル 部会

① 電線・ケーブル 標準化委員会

JEC-3401-2006	OF ケーブルの高電圧試験法	
JEC-3402-2001	電力ケーブル用防食層	
JEC-3403-2001	電力ケーブル用プラスチックシース	
JEC-3404-2010	アルミ電線	
JEC-3405-2010	イ号アルミ合金電線	
JEC-3406-2010	耐熱アルミ合金電線	
JEC-3407-1995	600V ビニール絶縁電線の許容電流	
JEC-3408-1997	特別高圧(11~275kV)架橋ポリエチレンケーブル および接続部の高電圧試験法	* 改正予定
JEC-3408-1997	HIGH VOLTAGE TESTS ON CROSS-LINKED POLYETHYLENE INSULATED CABLES AND THEIR ACCESSORIES FOR RATED VOLTAGES FROM 11kV UP TO 275kV	
JEC-3409-1999	高圧(6kV)架橋ポリエチレンケーブル用接続部の試験法	
JEC-3410-2003	アルミ系電線用圧縮形接続管	
JEC-3411-2008	20kV 級 (22kV,33kV) 架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部 の試験法	

9. 電磁環境 部会

① 電磁両立性 標準化委員会

JEC-TR-XXXX	静電気放電イミュニティ試験に関連した SC77B 国内委員会ラウンドロビン調査結果	* 制定中
-------------	--	-------

《電気専門用語集の数》

現行： 25 （改正中： 1）， 制定中： 0

《JEC 規格の数》

部 会	標準化委員会	現行規格	改正中	制定中
1.計測制御通信安全	①計器用変成器	1	0	0
	②電力用通信	9	0	0
	③保護リレー装置	11	0	4
小 計		(21)	(0)	(4)
2.電気機器	①回転機	7	4	1
	②電力用変圧器	6	1	0
	③開閉装置	4	1	0
	④ヒューズ	1	1	0
	⑤避雷器	6	0	0
小 計		(24)	(7)	(1)
3.パワーエレクトロニクス	①パワーエレクトロニクス	13	4	0
	②可変速駆動システム	3	0	0
	③無停電電源システム	1	1	0
小 計		(17)	(5)	(0)
4.原動機	①水車	3	0	0
5.送配電	①標準電圧	1	0	0
	②架空送電線路	2	1	0
	③絶縁協調	2	0	0
	④がいし	3	0	0
	⑤活線作業用工具・設備	1	0	0
	⑥高電圧試験方法	5	1	6
小 計		(14)	(3)	(6)
6.電気材料	①電気材料	7	1	0
7.電線・ケーブル	①電線・ケーブル	12	1	0
8.電磁環境	①電磁両立性	0	0	1
合 計		98	16	12

備考：JEC-TR を含む。JEC 内規は除く。

[付録 4]

平成 24 年度電気規格調査会 A階層委員会名簿

1. 規格役員会 [平成 24 年度]

[H25-3-31 現在]

			担 当
会 長	松村 基史	富士電機	電気材料部会長 表彰委員会委員長 電気機器部会長 IEC 国際活動支援審査委員会委員長 研究調査担当副会長 研究調査理事 電気学会専務理事 送配電部会副部会長 送配電部会長 電線・ケーブル部会長 パワーエレクトロニクス部会副部会長 政策委員会委員長 表彰委員会副委員長 パワーエレクトロニクス部会長 電磁環境部会長 電気一般部会長 送配電部会副部会長 電気材料部会副部会長 計測制御通信安全部会長 原動機部会長
副会長	大木 義路	早稲田大学	
副会長	塩原 亮一	日立製作所	
理 事	土井 美和子	東芝	
〃	栗原 郁夫	電力中央研究所	
〃	島田 敏男	電気学会	
〃	井村 肇	関西電力	
〃	岩本 佐利	日本電機工業会	
〃	大石 祐司	東京電力	
〃	片貝 昭史	ジェイ・パワーシステムズ	
〃	古関 庄一郎	日立製作所	
〃	坂元 耕三	経済産業省	
〃	佐藤 信利	明電舎	
〃	萩森 英一	元中央大学	
〃	林 洋一	青山学院大学	
〃	藤井 治	日本ガイシ	
〃	藤波 秀雄	電力中央研究所	
〃	三木 一郎	明治大学	
〃	八木 裕治郎	富士電機	
〃	山野 芳昭	千葉大学	
〃	山本 俊二	三菱電機	
〃	横山 孝幸	東芝	
〃	和田 俊朗	電源開発	

2. 政策委員会

[H25-3-31 現在]

			備 考
委員長	佐藤 信利	明電舎	電気一般部会幹事 計測制御通信安全部会幹事 電気機器部会幹事 パワーエレクトロニクス部会幹事 原動機部会幹事 送配電部会幹事 電気材料部会幹事 電線・ケーブル部会幹事 電磁環境部会幹事
委員	臼井 正司	三菱電機	
〃	南 裕二	東芝	
〃	宮本 剛寿	東芝	
〃	佐藤 芳信	富士電機	
〃	中澤 孝彦	電源開発	
〃	太田 浩	東京電力	
〃	平井 直志	早稲田大学	
〃	西川 哲	ジェイ・パワーシステムズ	
〃	雪平 謙二	電力中央研究所	

3. 規格委員総会 [平成 24 年度]

[H25-3-31 現在]

(1) 1号委員[3名]

(敬称, 順不同)

土井 美和子	電気学会研究調査担当副会長(東芝)
栗原 郁夫	電気学会研究調査理事(電力中央研究所)
島田 敏男	電気学会専務理事

(2) 2号委員[48名] [○印は規格役員会の理事]

会長 松村 基史	富士電機	○和田 俊朗	電源開発
副会長 大木 義路	早稲田大学	市村 泰規	日本原子力発電
副会長 塩原 亮一	日立製作所		
		黒岩 雅夫	東日本旅客鉄道
奥村 浩士	元京都大学	東濱 忠良	東京地下鉄
斎藤 浩海	東北大学		
鈴木 勝行	日本大学	青木 務	日新電機
○萩森 英一	元中央大学	江川 健太郎	日本電設工業
○林 洋一	青山学院大学	小黒 龍一	上野精機
○三木 一郎	明治大学	○片貝 昭史	ジェイ・パワーシステムズ
○山野 芳昭	千葉大学	橘高 博之	新日鐵住金
湯本 雅恵	東京都市大学	○古関 庄一郎	日立製作所
		佐久間 進	ビスキャス
大和田野 芳郎	産業技術総合研究所	○佐藤 信利	明電舎
権藤 宗高	国土交通省	重年 生雄	フジクラ
○坂元 耕三	経済産業省	筒井 幸雄	安川電機
○藤波 秀雄	電力中央研究所	○藤井 治	日本ガイシ
		○八木 裕治郎	富士電機
板橋 正明	北海道電力	○山本 俊二	三菱電機
田苗 博	東北電力	○横山 孝幸	東芝
堂谷 芳範	北陸電力		
○大石 祐司	東京電力	○岩本 佐利	日本電機工業会
松浦 昌則	中部電力	加曾利 久夫	日本電気計器検定所
○井村 肇	関西電力	瀧田 誠治	日本電気計測器工業会
木村 鉄一	中国電力	武内 徹二	日本電球工業会
横井 郁夫	四国電力	原田 真昭	日本電線工業会
今村 義人	九州電力	牧野 政雄	日本電気協会

(3) 3号委員 (標準化委員会委員長) [33名]

〔() 内5名は2号委員 (部会長) を兼務, <>内2名は標準化委員会委員長を兼務〕

小田 哲治	電気専門用語	赤木 泰文	可変速駆動システム
橋本 昭憲	電力量計	二宮 保	無停電電源システム
佐藤 賢	計器用変成器	(和田 俊朗)	水車
小屋敷 辰次	電力用通信	<和田 俊朗>	海洋エネルギー変換器
小山 博史	計測安全	日高 邦彦	UHV 国際
小見山 耕司	電磁計測	横山 明彦	標準電圧
臼井 正司	保護リレー装置	坂本 雄吉	架空送電線路
合田 忠弘	スマートグリッドユーザインタフェース	<日高 邦彦>	絶縁協調
澤 孝一郎	回転機	高須 和彦	がいし
白坂 行康	電力用変圧器	池田 久利	高電圧試験方法
松村 年郎	開閉装置	小林 昭夫	短絡電流
河本 康太郎	産業用電気加熱	高岡 成典	活線作業用工具・設備
合田 豊	ヒューズ	境 武久	高電圧直流送電システム
村岡 隆	電力用コンデンサ	(大木 義路)	電気材料
石崎 義弘	避雷器	(片貝 昭史)	電線・ケーブル
(林 洋一)	パワーエレクトロニクス	(渋谷 昇)	電磁両立性
廣瀬 圭一	安定化電源	多氣 昌生	人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法
田辺 茂	送配電用パワーエレクトロニクス		